

看護師20年・3人の子育てお母さん

藤田りょうこ

都政・医療福祉対策室長 事務所ニュース

No. 26 2017年 2月23日



豊洲移転問題

共産党が要求し続けた 百条委員会がついに実現

都議会は定例会初日の22日の本会議で百条委員会の設置を全会一致で可決しました。共産党都議団は、豊洲移転

をめぐる疑惑を明らかにするため、強い調査権限をも

つ「百条委員会」の設置を一貫して求めてきました。

これまで、自民、公明などは百条委員会の設置には反対してきましたが、都民世論と共産党都議団の粘り強い追求が都政を動かし、ついに実現しました。

藤田りょうこコメント

豊洲市場をめぐる問題では、深刻な土壌汚染を知りながら強引に土地を買収し、6千億円もかけてすすめてきた石原慎太郎元知事などの責任をきびしく追及すべきです。

食の安全・安心を最優先に、豊洲移転は中止を含め、抜本的に再検討することを強く求めて頑張ります。

築地を守ろう、 大デモンストレーション

18日、高濃度の有害物質で汚染されている豊洲への移転中止など抜本的検討を求める



集会在築地周辺で行われ、大田のみなさんと共に、藤田りょうこさんも参加しました。

(写真上：左が藤田さん)

3. 12 演説会

参議院議員
山添 拓来たる

大田から 都議2議席を

久が原駅・朝宣伝 (7日)



南蒲田・六郷地域で まちかど演説

春の嵐が吹き荒れた20日、南蒲田、東六郷、仲六郷の4か所でもちかど演説。のべ30名の聴衆でした。(写真左)



連絡先 〒144-0051 大田区西蒲田6-34-7 ☎3736-1494 fax3735-4522
URL <http://r-fujita.jcp-ota.jp/> E-mail r-fujita@jcp-ota.jp
Twitter @ryokofujitajcp Facebook @ryoko.fujita.jcp



わたしも
応援
します！

直世しナース「藤田りょうこさん」

東京南部法律事務所 弁護士 黒澤有紀子

働くママの訴え

藤田りょうこさんとの出会いは、とある選挙の際に藤田さんが働くママとして応援演説に立っているときでした。

保育園が少なく、働きたくても働けない女性が多いこと、保育園が見つかり働き始めても、ママもパパも忙しすぎて、子どもと向き合う時間が少なすぎることに、子どもを守り育てる社会を実現するために、選挙へいこう！と訴えていました。

私も弁護士としての立場で劣悪な環境で働く方の声やマタハラに悩む女性の声を裁判所で訴えることも多いですが、社会を変えなければ、根本的な解決をすることはできません。

医療の現場＝社会の縮図

藤田さんは、看護師としても、長年大田区の地域医療に携わっておられます。生活が困窮して健康を害した患者さん、身寄りがなく生活のサポー

トがない患者さんなど、医療の現場でまさに社会の縮図を見られています。

都政の改革を託す

安倍政権のもと、増税された税金は福祉にあてられず、法人税の減税分の穴埋めに使われ、大企業優先・福祉切り捨ての政治が行われています。東京都からこんな政治を変えてほしい、その思いを私は世直しナース藤田りょうこさんに託したいと思います！



黒沼区議地域の新春の集いにて。左が黒澤有紀子弁護士（1月21日）

いよいよ本番

駅頭宣伝・まちかど宣伝を勢いよく楽しくやりましょう。ビラまき、のぼり、プラスターを大勢のみなさんと。



《主な駅頭宣伝》

※雨天中止または変更の場合あり

朝の駅頭 7時15分～8時

24日 (金) 蒲田東急口

27日 (月) 多摩川駅

28日 (火) 石川台駅

3月1日 (水) 御嶽山駅

夕方の駅頭 17時～18時

24日 (金) JR大森駅東口

17時30分～

消費税なくす会宣伝に合流

藤田りょうこ成長記 ②6

全力疾走20代編 藤田りょうこ

労組の大切さを着手に受け継ぐ

職場の先輩に誘われ、看護婦2年目の秋から労働組合の役員を担うことになりました。3年目には中央執行委員となり、毎週会議がありました。民医連の研修に加えて、さらに社会情勢と触れる機会が多くなっていきま

した。しかし組合の会議では聞きなれない言葉が多く飛び交い、世間知らずの私はたびたび用語の説明を求めています。組合の諸先輩たちは歴史なども含め丁寧に説明してくれ、会議が長くなってしま



健保本人3割負担反対、国会行動に職場の仲間たちと（1999年）。右端が私

うこともありました。おかげさまで視野が広がり、職場の若い看護婦にも労働組合の大切さを伝えられることができました。（24歳）